

# 女性管理職の登用促進【茨城県】

個別事業費	5,119 千円
交付金額	2,559 千円

## 地域の実情と課題

- ◆女性活躍及び働き方改革に取り組む企業は増加しており、県内企業の意識の高まりを感じる一方、女性の登用を促進するためには企業・女性双方への働きかけや支援が必要。
  - 県内企業における女性管理職候補の育成(R1本県調査)
    - ・今後3年以内に女性管理職を増やしたい 約24%
  - 県内の働く女性の就業への意識(R1本県調査)
    - ・将来管理職以上を目指したい 7.3%
- ◆育児や介護により働きたくても働けていない女性がいる

## 事業の特徴

- ◆女性管理職の登用促進に重点化し、企業及び女性自身に対し、登用促進のための働きかけや支援を行う。
- ◆現在の働き方の多様化に対応する企業の働き方改革の促進や、女性の新たな働き方に向けた支援を行う。

## 事業の効果

- ◆事業の効果
  - ・リーダー表彰受賞企業の取組発信や女性活躍等に関するトップセミナーなどにより、県内企業の女性活躍に向けた取組の促進
  - ・テレワーカー養成講座の開催や働き方改革の取組の普及により、育児や介護との両立に悩む女性の就業を促進
- ◆目標の達成状況
  - ・いばらき女性活躍・働き方応援協議会 会員企業数 820社(R6年度末)

## 目的・目標

- ◆目的
  - ・女性管理職の登用促進、実態の把握
  - ・働き方改革促進、女性の多様な働き方の推進
- ◆目標
  - ・いばらき女性活躍・働き方応援協議会 会員企業数 1,200社(R7年度末)

## 連携団体

「いばらき女性活躍・働き方応援協議会」  
 <構成団体>

- ・茨城県経営者協会
- ・茨城県商工会議所連合会
- ・茨城県商工会連合会
- ・茨城県中小企業団体中央会
- ・連合茨城
- ・茨城県社会保険労務士会
- ・茨城労働局
- ・茨城県



いばらき女性活躍  
働き方応援協議会

## 今後の課題

- ◆今年度を実施した「茨城県女性活躍推進に関する企業調査」からは、本県における男女間賃金格差の要因として考えられる「管理職に占める女性の割合」や、男性の育児休業の取得について、多くの課題があることから、女性管理職の増加や男性育児休業に取り組む必要がある。

# 事業の概要

## ○取組概要及び実績

	女性リーダー登用先進企業表彰	女性管理職育成研修	女性活躍・働き方改革セミナー
概要	女性管理職や役員を積極的に登用している企業を表彰し、受賞企業の優良な取組を広く県内の企業へ情報発信 【主な表彰要件】 ・育成・登用に向けた取組の実施 ・業種別平均を超える女性管理職比率、女性役員の登用実績	管理職に求められる知識・スキルを習得するための女性社員向け研修や、若手女性社員が将来のキャリアについて考えるための研修等を実施	県内企業の女性活躍や働き方改革を促進するため、先進企業の講演や、有識者の基調講演により女性活躍・働き方改革のあり方を企業のトップへ発信するセミナーを開催
対象	県内に本社又は主たる事業所を有する企業等	若手・管理職候補・女性部下を持つ管理職	経営者、労働者 等
実績	【優秀賞】 ピジョンマニュファクチャリング茨城株式会社、株式会社いわい、スガノ農機株式会社 【優良賞】 社会福祉法人仁心会、株式会社三友企画、株式会社東晃 【奨励賞】浅野物産株式会社  表彰記念写真 (令和6年度女性活躍・働き方応援シンポジウム内で表彰式を実施)	【開催内容】 ・若手の女性社員向け研修(1回) ・管理職候補の女性社員向け研修(4回) ・女性部下を持つ管理職向け研修(2回) ・上司と部下の相互理解研修(1回) 【参加者数】のべ148名  研修の様子	【開催日】令和7年2月14日(金) 【内容】 ①女性リーダー登用先進企業表彰式 ②D&I講話 ③基調講演 【③講師】福島敦子氏(ジャーナリスト) 【参加者数】会場・オンライン計227名  福島氏の講演